

公文書部分開示決定通知書

北総第107号

令和7年5月28日

様

(実施機関) 北方町長 戸部 哲哉 印

令和7年5月19日付けで請求のありました公文書の開示については、北方町情報公開条例第11条第1項の規定により、次のとおり公文書の一部を開示することを決定しましたので通知します。

公文書の名称	新たな学園に対するアンケート	
開示をしない部分及びその理由	児童生徒の画像 北方町情報公開条例第7条第2号(個人に関する情報)により	
求める開示の実施の方法等	写しの交付	
求めることができる開示の実施の方法等	写しの交付	
事務所における開示を実施することができる日時及び場所	日 時	令和7年5月29日 10時00分から
	場 所	北方町役場 総務危機管理課 ☎058-323-1111
開示の実施の方法等の申出に係る事項		
開示の実施の方法等の申出書の提出期限	年 月 日	
担 当 課	総務危機管理課 (電話番号 058 -- 323 -- 1111)	
備 考		

教示 この決定について不服がある場合には、この決定があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内に実施機関に対して審査請求をすることができます(この決定があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内であっても、この決定の日の翌日から起算して1年を経過すると審査請求をすることができなくなります。)

また、この決定については、この決定があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内に、北方町を被告として(訴訟において北方町を代表する者は、実施機関となります。)、処分の取消しの訴えを提起することができます(この決定があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内であっても、この決定の日の翌日から起算して1年を経過すると処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。)。ただし、この決定について上記の審査請求をした場合には、当該審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内に、処分の取消しの訴えを提起することができます。

- (注) 1 公文書の開示を受ける際には、この通知書を係員に提示してください。
- 2 開示決定に係る公文書に第三者に関する情報が記録されている場合において、当該第三者から審査請求があったときは、当該公文書の全部又は一部を開示することができなくなる場合があります。
- 3 開示の実施の方法等に係る申出書の提出期限までに当該申出書を提出することができないときは、あらかじめ担当課へ連絡してください。

アンケート（教師用）

義務教育学校になって2年目を迎えます。あなたが、義務教育学校となってよかったと思う点と課題だと思う点を教えてください。

【よかったと思う点】

()

【課題だと思う点】

()

アンケート（１～４年生用）

義務教育学校ぎむきょういくがっこうになって２年目ねんめを迎えます。義務教育学校ぎむきょういくがっこうでの学校生活がっこうせいかつはどう

ですか。あなたの思いおもを聞きかせてください。

１. あなたは、たくさんのお兄さんにいやお姉さんねえたちと一緒に学校がっこうで生活せいかつすることについて、どう思おもいますか。

１とてもよい ２どちらかというといよい ３どちらかというといよくない ４よくない

２. あなたは、小さい学年ちい がくねんから大きい学年がくねんまでの先生せんせいが、一つの学校ひと がっこうにいることについてどう思おもいますか。

１とてもよい ２どちらかというといよい ３どちらかというといよくない ４よくない

３. あなたは、新あたしい学園がくえんになってどう思おもいますか。

１とてもよかった ２どちらかというといよかった ３どちらかというといよくない ４よくない

理由

(

)

アンケート（５・６年生用）

義務教育学校になって２年目を迎えます。義務教育学校での学校生活はどうですか。あなたの思いを聞かせてください。

1. あなたは、教科担任制について、どう思いますか。

1とてもよい 2どちらかというといよい 3どちらかというといよくない 4よくない

2. あなたは、１年生から９年生までが一緒に学校で生活することについて、どう思いますか。

1とてもよい 2どちらかというといよい 3どちらかというといよくない 4よくない

3. あなたは、小中の先生が一つの学校にいることについてどう思いますか。

1とてもよい 2どちらかというといよい 3どちらかというといよくない 4よくない

4. あなたは、新しい学園になってどう思いますか。

1とてもよかった 2どちらかというといよかった 3どちらかというといよくない 4よくない

理由

()

アンケート（7～9年生用）

義務教育学校になって2年目を迎えます。義務教育学校での学校生活はどうですか。あなたの思いを聞かせてください。

1. あなたは、1年生から9年生までと一緒に学校で生活することについて、どう思いますか。

1とてもよい 2どちらかというといよい 3どちらかというといよくない 4よくない

2. あなたは、小中の先生が一つの学校にいることについてどう思いますか。

1とてもよい 2どちらかというといよい 3どちらかというといよくない 4よくない

3. あなたは、今の部活動の状況についてどう思いますか。

1とてもよい 2どちらかというといよい 3どちらかというといよくない 4よくない

4. あなたは、新しい学園になってどう思いますか。

1とてもよかった 2どちらかというといよかった 3どちらかというといよくない 4よくない

理由

()

アンケート（オンリー1）

学びの多様化学校「オンリー1」が開校して、半年がたちました。
オンリー1での学校生活はどうですか。あなたの思いを聞かせてください。

名前（ ）

1. オンリー1での学校生活はどうですか。

1とてもよい 2どちらかというといよい 3どちらかというといよくない 4よくない

2. 1で選んだ理由を聞かせてください。

（ ）

3. 特別なカリキュラム(マイタウン、アクション、セレクト)の活動はどうですか。

1とてもよい 2どちらかというといよい 3どちらかというといよくない 4よくない

4. 3で選んだ理由を聞かせてください。

（ ）

令和6年9月

新たな学園に対するアンケート結果



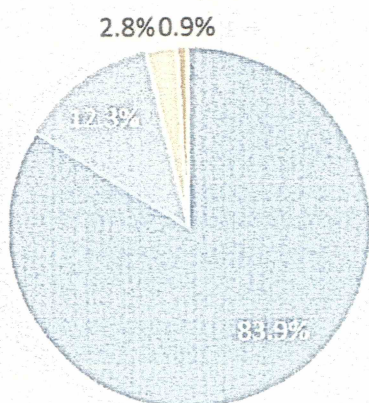
岐阜県北方町

成果と課題

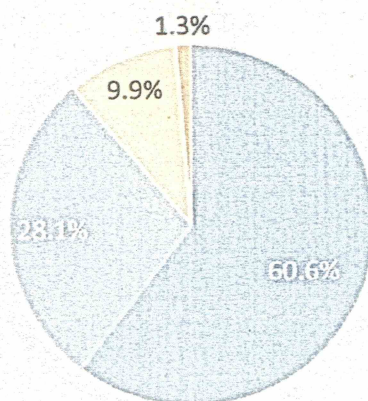
岐阜県北方町

新しい学園(義務教育学校)になってどう思いますか

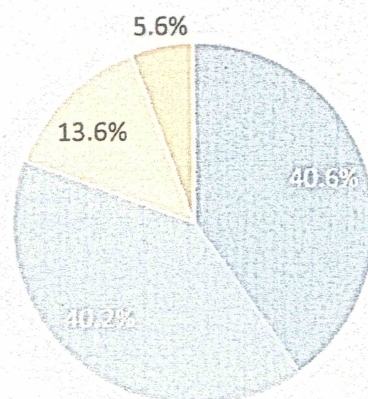
1～4年生



5～6年生

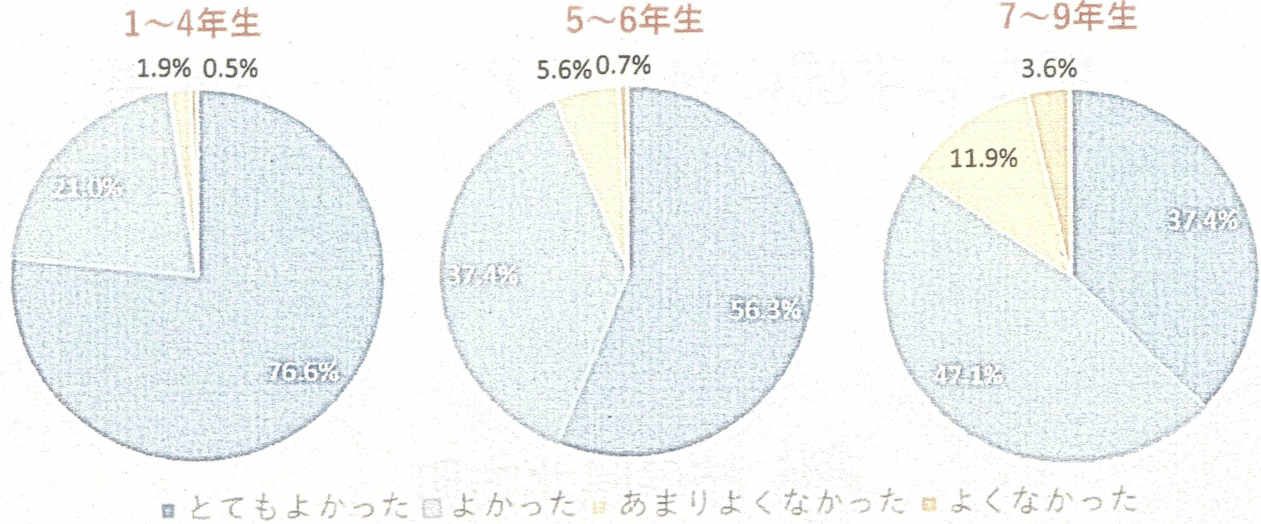


7～9年生

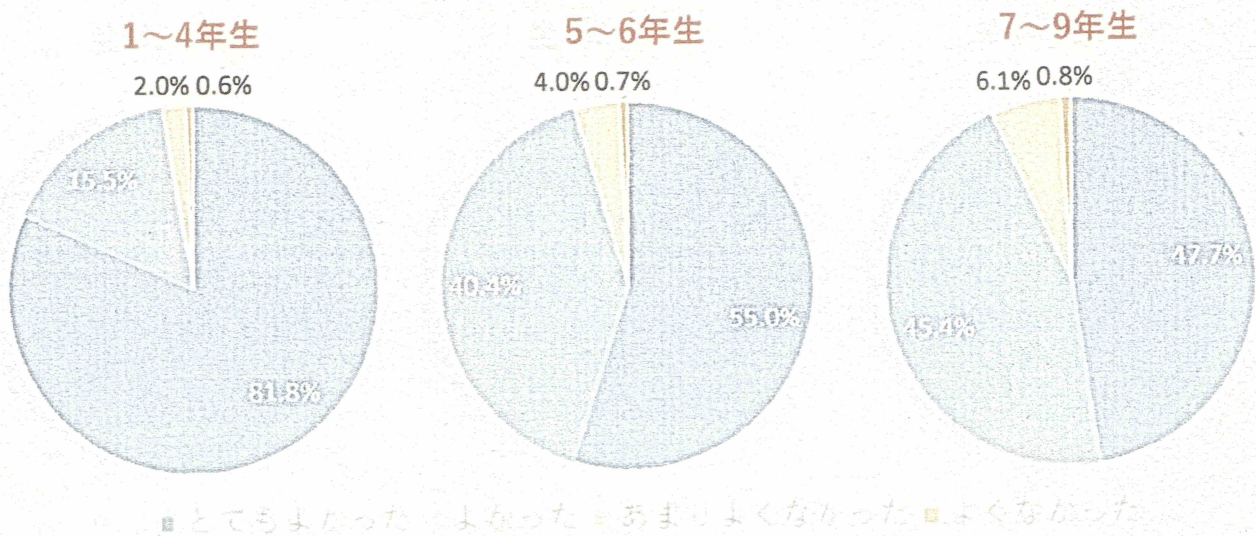


■ とてもよかった ■ よかった ● あまりよくなかった ■ よくなかった

1年生から9年生までが一つの学校にいることをどう思いますか



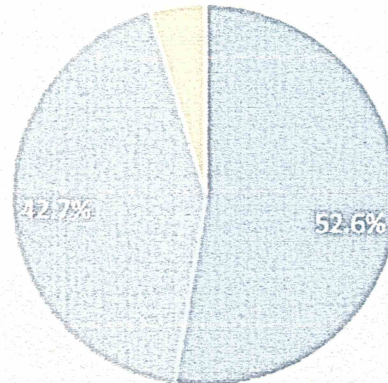
小中の先生が一つの学校にいることをどう思いますか



教科担任制についてどう思いますか

5～6年生

4.6% 0.0%



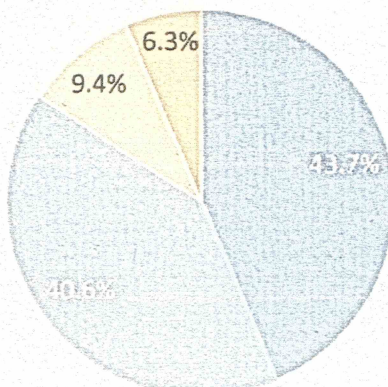
■ とてもよかった □ よかった ■ あまりよくなかった ■ よくなかった

今の部活動についてどう思いますか

7～9年生

6.3%

9.4%



■ とてもよかった □ よかった ■ あまりよくなかった ■ よくなかった

□ 児童生徒の意見

〔良かった〕

- ・大きい子が遊んでくれるので、学校が楽しくなった。
- ・小さい子と関わることができて楽しい。
- ・いろいろな学年の人と友達になったり交流したりして、楽しい。
- ・同じ仲間と進級することで緊張感がなく安心できる。
- ・いろいろな人や先生がいて、学校全体に活気が生まれた。
- ・7年生になるとき、小学校の時の先生もいて話しやすい。
- ・先の見通しが立ち、目標や見通しがもてる。
- ・教科担任制で、勉強がわかりやすくなった。
- ・新しい学園になって校舎がきれいになったり、設備がよくなったりした。
- ・学校が近くなった。（南学園後期課程）
- ・友達も増え、クラス替えもできるようになった。（西小出身）

□ 児童生徒の意見

〔課題〕

- ・1から9年生で活動することにより、全体のレベルが下がった。
（下級生に合わせることもある、中学生らしい運動会をやりたい）
- ・友達との新しい出会いがない。
- ・学校再編で友達と別れさみしい。（8、9年生）
- ・北学園と南学園の交流が少ない。（8、9年生）
- ・卒業式がなくなった、中学生になった自覚がもちにくい。
- ・委員会活動などで、1年生にわかってもらうことが難しい。
- ・人数が増え、いろいろな人がいて落ち着かない。
- ・全校で動くときに時間がかかる。

□ 教職員の意見

[良かった]

- ・後期課程の生徒が落ち着き、穏やかな表情の生徒が増えた。
- ・異学年の自然な交流で、全ての学年で思いやりある姿が増えた。
- ・縦のつながりが自然となり、社会生活に役立つ。
- ・9（15）年間の見通しをもって指導できるようになり、学びが深まった。
- ・教科担任制拡大により、専門的な授業が増えた。
- ・中1ギャップがない。（特に特別支援の子が安心できる。）
- ・小中の教職員の人的交流が深まり、視野が広がったり、より情報共有したりできるようになった。
- ・中学校に行っても同じ子どもに関わることで、児童生徒理解が深まった。
- ・中学校の教員は部活動の負担が減った。（小中で担当することで）
- ・保護者との関係も長くなり、信頼が深まる。
- ・全教科の教員が揃っていて、授業について相談できる。

□ 教職員の意見

[課題]

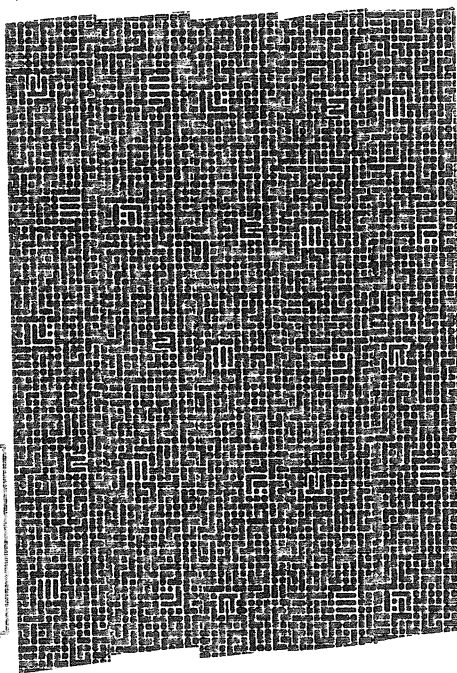
- ・小中両方の業務があり、負担感が増したり、情報過多になったりしている。
（小学校の担任でも部活や後期課程の授業をするなど）
- ・小学校、中学校ならではの行事が減り、行事の規模が拡大し戸惑っている。
- ・小学校、中学校の教員という意識が変わらず、共通理解しにくい。
- ・1年生から9年生までの内容を含んでいるため、職員の会議が長くなる。
- ・新たな事や挑戦すること（行事や北方科の取組など）が多く忙しい。
- ・教科担任が広がると、学級担任ならではの児童理解が薄くなる。
- ・子どもが中学生になったというような新たな気持ちをもちにくくなった。
- ・6年生が以前と比べてリーダー性を発揮できていない。

実感できること

様々な交流により

子どもたちの表情が穏やか
になり、学校生活が落ち着
いてきた（特に8,9年生）

中学校の中では生活
ぶりが尖っていた生
徒に、小さい子が寄
る和やかな様子がよ
く見られる



北が学園アンケート（1～9年生全児童生徒）

令和6年9月下旬実施

新しい学園（義務教育学校）になってどう思いますか （全学年）

【よくない】

- ・運動会の応援など、下級生に合わせることがあり、中学校らしさが薄まる。
- ・7年生進級時に新しい出会いがない。
- ・学校再編で友達と別れてさみしい。
（8、9年生）
- ・北学園と南学園の交流が少ない。
（8、9年生）
- ・小学校の卒業式がなくなり、中学生になった自覚がもたにくい。
- ・全校で動くときに時間がかかる。

よくない

2.6%

どちらかという
とよくない

8.0%

どでもよい

64.4%

どちらかという
とよい

25.1%

【教 員】

- ・後期課程の生徒が落ち着き、穏やかな表情の生徒が増えた。
- ・異学年の自然な交流により全ての学年で思いやりある姿が増えた。
- ・見通しをもって指導できるようになり、学びが深まった。
- ・教科担任制拡大により、専門的な授業が増えた。
- ・中1ギャップがなく、特に特別支援の子が安心できる。
- ・中学校の教員は部活動の負担が減った。（小中で担当することで）
- ・全教科の教員が揃っていて、授業について相談できる。
- ・小中両方の業務があり、負担感が増したり、情報過多になったりしている。
- ・小学校、中学校ならではの行事が減り、行事の規模が拡大し戸惑っている。
- ・新たな事、行事や北方科の取組など、挑戦することが多くて忙しい。

【よ い】

- ・大きい子が遊んでくれるので、学校が楽しくなった。
- ・小さい子と関わることでできて楽しい。
- ・いろいろな学年の人と友達になったり交流したりして、楽しい。
- ・同じ仲間と進級することで緊張感がなく安心して進学できる。
- ・いろいろな人や先生がいて、学校全体に活気が生まれた。
- ・7年生になるとき、小学校の時の先生もいて話しやすい。
- ・先の見通しが立ち、目標や見通しがもてる。
- ・教科担任制で、勉強がわかりやすくなった。
- ・新しい学園になって校舎がきれいになったり、設備がよくなったりした。
- ・学校が近くなった。（南学園後期課程）
- ・友達も増え、クラス替えもできるようになった。（西小出身）